



節電対策に

天然い草の畳表替えはいかがですか

畳は水分を吸う速度が遅く
高温多湿の日本の風土にピッタリ！と
マッチした床材だということがわかるね。



畳は湿気を吸ったり放出したりして、室内の湿度を調節してくれます。だから畳の部屋は、夏涼しく、冬は暖かいという特徴があります。つまり畳は吸収しているのです！

い草畳表＋ワラ床の6畳間では約3リットルの吸湿能力があるとされ、水分調節機能があり、乾燥してきたら水分を放出してくれます。

(熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会「たたみのちから」より)